

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【宮原小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて
(3月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p><学習上の課題> 昨年度全国学力・学習状況調査や授業実践等から、基礎的な学力の定着に課題があることが分かった。</p> <p><指導上の課題> 児童が反復・習熟に取り組む時間を効果的に設定していく必要がある。</p>	<p>⇒</p> <p>①「ドリルパーク」「スタディサプリ」等を活用し、漢字や基本的な計算等の反復・習熟に取り組む【朝自習・授業時の実施】。</p> <p>②授業中に児童が自らの学びを振り返る時間を設定し、次の学びに生かせるようにする【週3回以上設定】。</p>
思考・判断・表現	<p><学習上の課題> 学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができている児童とそうではない児童がいる。</p> <p><指導上の課題> 児童が自己表現する過程の見取り方について一層理解を深める必要がある。</p>	<p>⇒</p> <p>学習活動の中に話し合う活動や共同編集を位置付け、協働的な学びを通して考えたり、表現したりすることができるようにする。</p> <p>【R6年度さいたま市学習状況調査「学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」の質問項目において、肯定的な回答の割合が80%以上】。</p>

全国学力・学習状況調査
<小6・中3> (4月~5月)

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		<p>①結果分析(管理職・学年主任等)</p> <p>②詳細分析(学年・教科担当)</p> <p>③分析共有(児童生徒の実態把握)</p> <p>職員会議・校内研修等</p>
思考・判断・表現		

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		<p>①児童生徒による振り返り</p> <p>②調査問題の解説</p> <p>③振り返りの終了報告</p>
思考・判断・表現		

結果提供(7月)

調査結果分析(7~8月)

①結果分析(管理職・学年主任等)

②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

中間評価(9月)

目標・策の見直し

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)